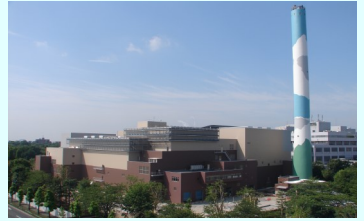


世田谷清掃工場だより

印刷物登録 令和4年度第22号



令和4年（2022年）6月28日

23

Clean Authority of TOKYO

発行：東京二十三区清掃一部事務組合 第31号
世田谷清掃工場
〒157-0074 世田谷区大蔵一丁目1番1号
電話 03-3416-5355 FAX 03-3416-5387
見学に関するお問合せ 03-3416-5339（技術係）

<https://www.union.tokyo23-seisou.lg.jp/kojo/setagaya/index.html>



第30回運営協議会を開催しました



運営協議会の様子

5月26日の午前10時から第30回運営協議会を当工場で開催しました。今回も、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、会場内が密にならないように座席の間隔を広げ、換気を徹底して行いました。

令和3年10月から令和4年3月までの操業状況として、ごみ搬入量や焼却量、発電状況、区民の声対応状況、見学者実績を報告しました。続いて環境調査結果として、排ガス、排水、騒音、振動、ごみ性状、ダイオキシン類の調査結果などを報告しました。

※運営協議会は町会・自治会、マンション管理組合、PTA、世田谷区、当組合で構成され、工場の運営について情報提供や意見交換をしています。

資料（ごみ搬入量、環境調査結果など）はホームページに掲載しています。



QRコード

世田谷清掃工場運営協議会

検索

「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

新工場長就任挨拶



新工場長 阿閉 聡

令和4年4月1日付けで世田谷清掃工場長に着任しました阿閉 聡（あとじ さとし）でございます。

地域の皆様には、日頃より当清掃工場の運営にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

清掃工場は、皆様の衛生的で快適な生活環境を維持・向上していくため、昼夜を問わず稼働しています。この度のコロナ禍におきまして、清掃工場の運営について感謝や励ましの手紙を頂戴し、非常に感激したと同時に、使命と責任の大きさを改めて感じています。

これからも職員一同、安全で安定的な運営に努め、皆様に安心していただける清掃工場を目指してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

資源とごみの出し方に関するお問合せ

粗大ごみのお問合せ

世田谷区 清掃・リサイクル部事業課 ☎03-6304-3297	世田谷清掃事務所 (世田谷・北沢地域) ☎03-3425-3111	玉川清掃事務所 (玉川地域) ☎03-3703-2638	砧清掃事務所 (砧・烏山地域) ☎03-3290-2151	世田谷区 粗大ごみ受付センター ☎03-5715-1133
---------------------------------------	---	------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------

安全衛生委員会が活動しています

清掃工場では毎日多くの可燃ごみが運ばれ、焼却されています。

工場内には巨大なクレーンや焼却炉、発電機などの設備があります。工場の安定操業のため、突然の故障や不具合などに対応するため多くの職員が働いています。焼却炉から出る熱を利用して高温高圧蒸気を作るボイラや、有害物質を取り除くために用いる薬品等を取り扱う作業には、常に危険が潜んでいます。



清掃工場の
くみちゃん
おにいさん



網の改善検討の様子

世田谷清掃工場安全衛生委員会では、事故やヒヤリハットの事例研究を行って議論や検討を行い、職員の安全確保に努めています。

昨年度発生した災害を踏まえ、コンベヤ点検口の安全対策用網に変形や脱落が無いかを確認すると共に、構造上網の設置が困難な箇所はどのようにすれば安全に点検できるかを検討しています。

危険体感装置で事故の怖さを体験しました

清掃工場の中では常に巨大な機械が動いています。人間が巻き込まれたら命に係わる重大事故につながり、非常に危険です。

このたび危険体感装置を用いて、実際に起こりうる事故を想定した訓練を行いました。小さく見える機械でも、高速で回転する部品に一瞬触れただけでも巻き込まれ、強い力で体全体が引っ張られます。また、指先だけではなく、作業服の袖や裾なども絡まる危険性もあります。

今回事故につながる疑似体験をすることで、緊急対応が必要な時でも安全の基礎に立ち返れるよう、作業手順の再確認を行いました。

地域の皆様の生活に不可欠な清掃工場の安定操業を行うため、今後も全員が安全最優先で作業に取り組んでまいります。



ゴム製のベルトに巻き込まれる体験をした時の様子